

調光技術資料

DSP-8015A/P
(LED-DMX 制御ユニット)

(株) **S**YSTEM・**P**LANNER
システム プランナー

- 本社 〒261-0026 千葉県千葉市美浜区幕張西 1-24-1
TEL 043-273-8112 FAX 043-273-8119
- 支社 〒001-0018 北海道札幌市北区北十八条西 4 丁目
TEL 011-758-8236 FAX 011-758-3635

DSP-8015A/P(LED-DMX 制御ユニット) 技術資料

LED の多様化が叫ばれて久しい昨今、とくに制御面での簡略化が切望されております。このような状況を鑑み、DSP-8015 は開発されました。

また、本機は EIA1U サイズに15回路(1回路あたり最大3A)の調光回路を収めたコンパクトな調光ユニットと、独立した電源ユニットから構成されており、状況に応じた設置方法が可能となります。

[DSP-8015A(調光ユニット)仕様]

定格電源	AC 85~132V / 1A (100V 時)
電源変動範囲	定格電圧の90~110%
定格周波数	50 / 60Hz
定格出力	最大3A×15回路 *1
出力端子	M3ビス止め
制御入力信号	DMX-512
制御入出力コネクタ	XLR-5-32 / XLR-5-31 (同等品)
調光範囲	0~100%
制御回路	調光15回路 + テスト端子(直回路)
使用温度範囲	-10°C~70°C
使用湿度範囲	35~85%RH(結露なきこと)
使用雰囲気	腐食性ガスのないこと
外形寸法	W:430.0(482.6)mm H:44.0 mm D:302.0 mm (付属 EIA ラックマウント金具取付時) *2

*1 電源ユニットの仕様によって、総合計出力が変わります。

*2 突起部品を除いた寸法です。

注) 動作中は、冷却ファンの吸気口・排気口をふさぐことのないように設置して使用してください。

[DSP-8015P (電源ユニット)仕様]

定格電源	AC 85~132V / 8A (600W1台/100V時) *1 AC 85~132V / 16A (600W2台/100V時) AC 85~132V / 19A (1500W1台/100V時)
電源変動範囲	定格電圧の90~110%
定格周波数	50 / 60Hz
定格出力	120A/DC5V (600W) *2 53A /DC12V(600W) 125A/DC12V(1500W) 27A /DC24V(600W) 65A /DC24V(1500W)
出力端子	M5ビス止め
電源ケーブル	3P15A 平行プラグ VCTF2.0mmケーブル *3
使用温度範囲	-10℃~70℃
使用湿度範囲	35~85%RH(結露なきこと)
使用雰囲気	腐食性ガスのないこと
外形寸法	W:430.0(482.6)mm H:88.0mm D:302.0mm (付属 EIA ラックマウント金具取付時) *4

*1 600Wは2台まで、1500Wは1台を内蔵できます。

2台内蔵した場合、2台の調光ユニットをドライブできます。

*2 600Wは1台あたりの数値です。

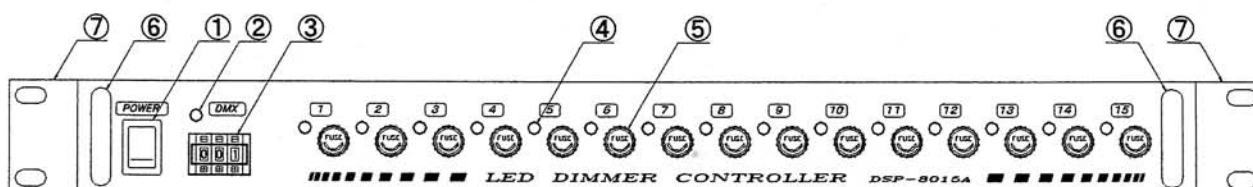
*3 15Aを超える場合はお問い合わせください。

*4 突起部品を除きます。

注) 動作中は、冷却ファンの吸気口・排気口をふさぐことのないように設置して使用してください。

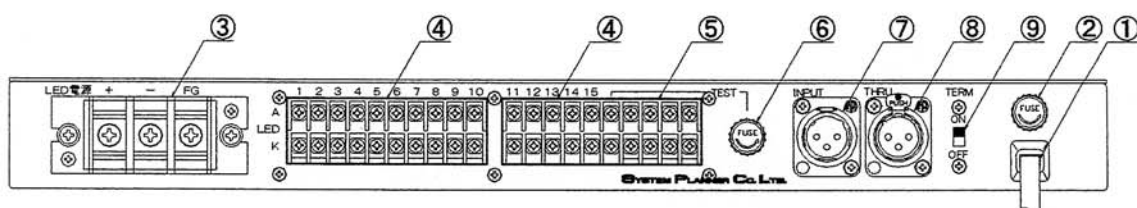
[各部の名称及び機能]

◆ DSP-8015A フロントパネル



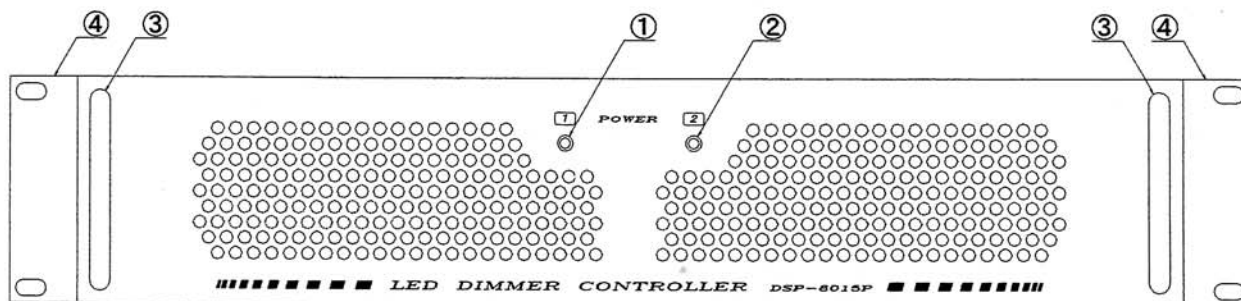
- ① 電源スイッチ → 本機の電源をON/OFFするためのスイッチです。
- ② DMX受信LED → DMX信号の受信状況を表示するLEDです。
点滅 … DMX信号なし
点灯 … 正常受信中
消灯 … アドレス 0 またはテストモード中
- ③ DMXアドレス設定スイッチ → 本機のDMX信号・スタートアドレスを設定するスイッチです。
- ④ 出力表示LED → 負荷出力のモニター用LEDです。
- ⑤ 回路保護ヒューズ → 個別回路用保護ヒューズ(3A)です。
- ⑥ ハンドル → 本機を支持するさいに使用します。
- ⑦ ラックマウント金具 → EIAラックマウント用金具

◆ DSP-8015A リアパネル



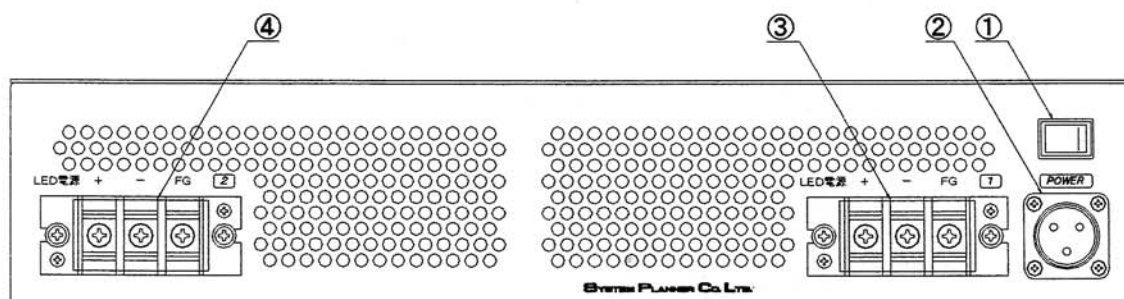
- ① 電源ケーブル → AC100Vコンセントに接続します。
- ② 電源ヒューズ → 本機のメインヒューズ(1A)です。
- ③ LED電源入力端子台
→ 電源ユニットのDC出力を接続する端子台(M5)です。
- ④ 負荷出力端子台 → 各回路の負荷を接続する端子台(M3 15回路)です。
- ⑤ テスト出力端子台 → 点灯テスト用の直回路端子台(M3 5回路)です。
- ⑥ テスト端子ヒューズ → テスト端子用のヒューズ(3A)です。
- ⑦ DMX入力コネクタ → DMX信号を入力するコネクタです。
- ⑧ DMX出力コネクタ → DMX信号をスルーアウトするコネクタです。
- ⑨ DMXターミネーションスイッチ
→ DMX信号のスルーアウトを使用しないときにONにします。

◆ DSP-8015P フロントパネル



- ① CH1電源表示LED → CH1の電源ONを表示するLEDです。
- ② CH2電源表示LED → CH2の電源ONを表示するLEDです。
- ③ ハンドル → 本機を支持するさいに使用します。
- ④ ラックマウント金具 → EIAラックマウント用金具

◆ DSP-8015P リアパネル



- ① 電源スイッチ → 本機の電源をON/OFFするためのスイッチです。
- ② 電源コネクタ → 付属のケーブルをAC100Vコンセントに接続します。
- ③ 電源ヒューズ → 本機のメインヒューズ(1A)です。
- ③ CH1 LED電源出力端子台 → CH1のDC出力端子台(M5)です。
- ④ CH2 LED電源出力端子台 → CH2のDC出力端子台(M5)です。

[接続方法]

◆ DMX-512信号接続方法

2芯シールドケーブルを用いて接続し、コネクタは入力がXLR-5-11C、スルーアウトがXLR-5-12Cを、使用します。(コネクタ番号対応表参照)
又、スルーアウトを使用しない場合は、DMX終端スイッチをONにしておいてください。

◇ DMX-512コネクタ番号対応表

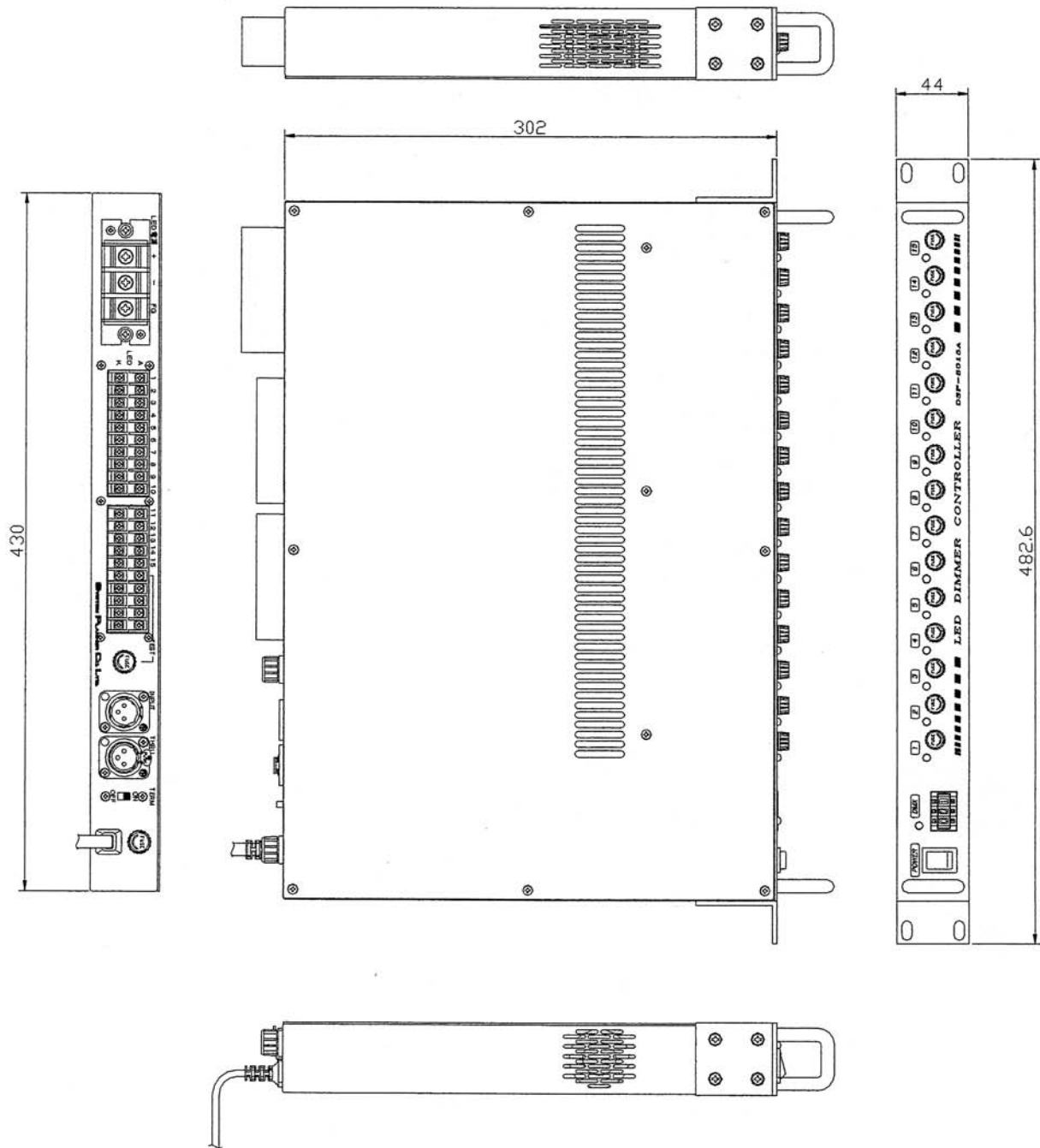
No.	ピンアサイン
1	C O M
2	DATA(-)
3	DATA(+)
4	N C
5	N C

◆ DSP-8015A / 8015Pの使用方法

- ① 電源ユニットのLED電源出力端子台と調光ユニットのLED電源入力端子台の間を電流値に適したサイズの電線で接続します。
- ② 負荷LEDのケーブルを調光ユニットの出力端子台に接続します。このさい負荷側のアノード、カソードを間違えないようにしてください。
- ③ DMXケーブルを接続し、スタートアドレスを設定します。
- ④ 両機の電源ケーブルをAC100Vのコンセントに接続し、電源スイッチを入れます。
- ⑤ DMXコントロール機器で調光を行ないます。
- ⑥ 使用中は、各ユニットの通風孔をふさがないように、注意してください。

[外觀圖]

◆ DSP-8015A



◆ DSP-8015P

